

キャラクター名  
大貫 忠弘 (オオヌキ タダヒロ)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	格闘家(RW)	カヴァー	ヒーロー
	サラマンダー					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	35	%
出自	待ち望まれた子	経験	エリート	邂逅	主人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	36
肉体	4	1	2			7	行動値	4
感覚	0		1			1	(非装備時)	4
精神	2		0			2	戦闘移動	9
社会	2		0			2	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	14		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	1	1	調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: ヒーロー	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
陽炎(決闘者の剣)	白兵	8r+14	3	7+4		
↑ネームド		0				
↑ヒストリー		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	
陽炎(思い出の一品)	
ヒーローズクロス	
カテゴリ: ベテラン	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
永遠の炎	P	N		
大貫仁雅(PU)	P 尊敬	N 食傷		
霧谷雄吾(GR)	P 誠意	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8    残り財産P: 4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
苛烈なる火	5	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果: ラウンド間攻撃力+[LV*3]、HP-5								
エターナルブレイズ	5	4	セット	至近	自身	自動	D	
効果: ラウンド間攻撃力+[LV*4]、【行動値】-5								
コンセ: サラマンダー	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-[LV](下限7)								
炎神の怒り	5	3	メジャー	-	-	-	-	
効果: 判定ダイス+[LV+1]、HP3消費								
クロスバースト	5	4	メジャー	-	-	対決	80	
効果: 攻撃力+[LV*4]、判定ダイス-2								
煉獄魔神	5	3	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果: 攻撃力+[LV*3]								
熱感知知覚	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 熱を視覚で捉える								
レスキューアクション	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 取り残された人々を素早く避難させる								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

その手の界限では有名で由緒正しい剣術流派の待望の男児として生まれ、若き当主でもある少年。家族構成は父・母と姉二人。大貫家という家系はレネゲイド拡散以前より政府と協力関係にある家柄であり、第一次レネゲイドウォーの頃より本格的に協力関係となってその力を『正しく』振るっている。

当主の条件はサラマンダーシンドロームを持つオーヴァードであることで、その能力が濃ければ濃いほど継承順位は高まる。現状彼より濃い能力者はいないため、12の時に家督を継いでいる。大貫家の当主に代々伝わる日本刀・陽炎を継承しており、それを得物にして戦う。なお後継者として定められたレールの上を歩いてきたために、孤独を味わって生きてきたこともあってか、特に同年代との人付き合いが苦手な面もあるが、他者に対する敬意を忘れることはない。真面目な性格の持ち主で、自分に厳しい。

非オーヴァードの父・仁雅はオーヴァードに対しても教鞭を取れるほどの知識を持ち、有象無象のヒーローやヴィランに劣らぬ腕を持っている、人間の中では最強クラスの男。若い彼の代わりに師範として道場を運営している。未だに父に勝てたことはないのだから。

ヒーロー歴は5年程度ではあるが、その実力からランキングは8位前後。しかし本人としては有り難いことと思っていながらもその立場に甘んじることなく、日々の自己研鑽に努めている。なおそもそもランキングを気にしていない説はある。一般からの依頼は受けておらず、任務は政府から降りてきたものをこなすスタイルではあるが、一般市民を護るための大貫家であるという根幹から、小さな犯罪にも顔を出す様な市民派ヒーローでもある。そのため討伐数よりも捕縛数の方が多く、また自身の能力を生かして災害現場にも積極的に出動している。ヒーロー事務所のようなものは立てておらず、その代わり大貫流剣道の道場を拠点として活動している。門下生がサイドキックではあるが非オーヴァードも多いため夜来学園の学生をサイドキックとして臨時で雇うなど、ヒーロー養成の補助もしている。ちなみに当の本人は夜来学園ではなく一般の高校に通っている。テレビ番組等の企画には一切出演しないため、メディアでの活躍が見られるのはヒーロー活動中の姿と、運良く街頭で捕まえたインタビューくらいのものであり、生で見かける頻度の方が高いとも言われる。ファン層は幅広く分厚くカバーしており、男性ファンにはストイックで硬派な面から、女性ファンからはそのビジュアルと強い正義感から、子供ファンからは戦